

茨木高校野球部

OB会報

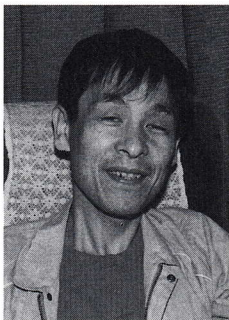
発行

大阪府立茨木高校

野球部OB会

茨高野球部を

強くしましょう

小野 俊博
(高25回)

僕達高校25回生は、主将関野君、副主将広野君、それに柴田君というスーパースターがいます。それぞれ、中学時代に優秀な成績を取って、茨高野球部に入部し、一年時から夏の大会に、チームの中心選手として出場し、三年間チームを引っ張り続け、特に関野君に至っては、生徒会の会長まで務めました。僕達の学年で彼の事を知らない者は一人もいないというスーパースターでした。しかも、関野君と広野君は、卒業後も監督、コーチとして後輩の指導に当たり、夏の大会でベスト4に進出するチームを育て上げました。このような野球部に対する貢献度抜群の二人ですから、当然この二人が投稿

するものと思込んでいました。ところが、その二人から僕達の学年は、君が最初に投稿すべきだというお墨付を頂きましたので、甚だ僥倖ですが、僕が高校25回のトップバッターを務めさせて頂きました。そして、来年、再来年には、関野君、広野君に投稿してもらい、現役選手に良いアドバイスをしてもらいたいと思っています。前置きが長くなりましたが、僕の現役時代の話をしますと、一口に言ってもそれは苦悩の連続の毎日であったように思います。野球が大好きであったのですが、中学校には野球部がなく、茨高に入学し、すぐ野球部に入り、大喜びでいました。ところが、初心者の僕と関野君達経験者の差はとてつもなく大きいものであり、兎と亀の競走に出てくる兎のように先の方で寝ていくれば、少しずつでも追いついていくのでしょうか、真面目な茨高生は、そんな事はありません。僕がいくら努力しても、その差は益々広がっていったような気がします。そんな状態ですから、三年間控えてして過ごす事になり、試合にも出れない自分が嫌になって、退部するか言い出し、周りの人に迷惑をかけてしまいました。そんなチームのお荷物のような形で引退した自分が情けなく

又、悔しさで今でも涙がこみ上げてくる事があります。しかし、野球部に何ら貢献する事もなく、迷惑をかけた放しのまま引退してしまった自分に納得できず、引退後も何か野球部に貢献するものはないかという気持は持っていました。丁度うまい具合に「久球会」といって広野君の提唱で発足した野球部OBの有志によるゴルフコンペがありますので、OB会の活動を側面から支えたいという気持で、「久球会」の幹事を務めておりました。そのお陰で多くのOBの方と親しくなる事ができ、とても幸福な気分でおりました。そんなある日、池永さんよりOB会の会計をやってくれないかというお話を頂きました。自分にそのような大役が務まるのだろうかという不安もあったのですが、野球部に貢献できるチャンスがようやく巡ってきたという何か運命的なものを感じましたので、快くお受け致しました。たまたまですが、会社で経理、総務の仕事をしていましたので、自分には適職かなという気がします。それでも、最初は要領がわからず色々と苦労しましたが、最近では野球部に貢献できる喜びを感じながら業務を遂行しております。それより、会計の仕事を通じて、多くのOBの方々と交流する事ができ、とてもよかったと思います。僕は、茨高野球部の爽やかな空気を吸うのが好きです。会計の仕事を通じてより多くの爽やかな空気を吸う事ができ、ありがたい事だと思っています。しかし、良い事はばかりではありません。会計をやっている以上、OB会費の徴収という大事な仕事があります。会費の納入は、現役

選手の成績に大きく左右され、成績が良ければ会費は多く集まり、逆に成績が悪いと会費はなかなか集まりません。そういう場合は、お手紙や、お電話で納めて頂くようお願いして廻っていますが、この数年間、夏の大会の成績が思わしくなく、会費の納入状況が大変悪くなっています。今のところ目標の四十万円はクリアしてはいますが、このままでは目標を下回る可能性があります。その場合、僕は責任をとって会計を辞する覚悟でいますが、なんとかそのような事態は回避したいと思っています。その為には、とにかく現役選手の活動を支援してあげる事が一番大事なことだと思いますので、各自どのような形で結構ですから選手にアドバイスをしてあげてほしいと思います。そして、激励会等にできるだけ出席して選手達に激励のメッセージを送ってあげてほしいというお願いを投稿文の締めにしたと思いますので、OBの皆様方よろしくお願い致します。

部長より

顧問 足立 正人



新緑の候、木々の息遣いが間近に感じられるよい季節となりました。茨木高校硬式野球部OBの皆様には益々ご清祥のこととお喜び

申し上げます。また、日頃より何かとご支援を賜り、有り難うございます。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

ところで、この輝かしい茨木高校の伝統とともに歩んできた茨木高校硬式野球部の今回の会報にご挨拶させていただきますのは、今年4月より顧問の一員に加えていただきました足立正人と申します。まだ、野球部のこととはもちろんのこと、学校の様子なども手探りの状態で日々を送っておりますが、昨年に引き続き顧問を引き受けられている「中井（理科）、福沢（社会）、後藤（美術）」3人の先生方と共に今年1年間選手を支えていきたいと存じます。また、チームの指導には、昨年からお世話になっている堀井、赤井、高品3人のOBに引き続きお願いし、豊かな経験と確かな指導力を十分に発揮していただけるように協力して部の運営に当たりたいと思っております。選手達は、非常に素直で、のびのびと育っているなあというのが私が最初に抱いた印象です。そんな彼らが、熱意あふれる指導を受け、練習を積み重ねていき、さらに春の3回戦突破を貴重な財産にして練習に励めば、夏にどのような成長、そして成果を見せてくれるでしょうか。大きな楽しみであります。

OBの皆様は試合や練習を見に来ていただき、さらに応援を続けていただけるようなチームになればと思っております。また、そのような場が、皆様が再会する楽しい機会の一つになればと願っております。今年もどうぞよろしくお願いいたします。